2007年
(平成19年)
第1344号
10月3日 水曜日
〈月4回〉第1・第2・第3・第4 水曜日 発行

商経 管材新聞
THE KANZAI SHIMBUN
昭和51年8月20日第三種郵便物認可

発行所 株式会社 商工経済新聞社
大阪市西区西本町1-10-7 〒550-0005
電話(06)6531-6161
FAX(06)6531-6090
振込口座 大阪5-95400番
定価 1ヶ月 1,000円 1ヶ年 10,000円 前金

バルブ工業会

ンエンジニアリング（VJE）を訪問。ハイフォンからハロン湾へ移動（ハロン湾泊）

▽十一月二十一日＝観光とホーチミン市への移動（ホーチミン泊）

▽十一月二十二日＝タントアン輸出加工区を訪問。JUKIベトナム（ロスとワックス企業）を訪問。ベトナム・シンガポール工業団地およびアマタ工業団地を訪問（ホーチミン泊）

▽十一月二十三日＝ホーチミン市から香港へ移動（香港泊）

▽十一月二十四日＝香港より成田、関西、中部の各国際空港へ帰国。

ワコオ工業

無担保社債5000万円発行

受託会社は北海道銀行

和田 一仁社長

北海道内で唯一のバルブメンテナンス専業企業であるワコオ工業（札幌市白石区中央二条一丁目五の二六、社長和田一仁氏、☎011・832・5111）は、九月二十八日付で第一回無担保社債（北海道銀行保証付）・五千万円を発行した。社債は五年債で、社債受託会社は北海道銀行。

ワコオ工業は昭和四十五年の設立以来、地域に根ざした道内唯一のバルブメンテナンス専業企業として、道内を中心に本州工業地帯やサハリンLNGプラント工事など国内外で営業を展開する地場の有力企業。資本金は六千万円。直近の売り上げ規模は四億六千万円（十九年三月期）で前年度比一二・七％の増加。

私募債の発行には、企業規模や財務、収益内容などにつき厳しい発行基準（適債基準）をクリアすることが必要。このため、私募債発行企業は優良企業として社会的に高く評価されている。

今回の私募債調達資金は、事業資金に充当する予定。発行社債は五千万円で五年債、北海道銀行が受託会社となる。

ワコオ工業は、バルブのメンテナンス技術（再生・補修など）において道内最古の歴史を持つとともに、上・下水道の施設工事においても高い評価を受け札幌や小樽、旭川、千歳など道内主要都市の指定を受けるとともに、海外へも技術指導員を派遣するなど、道内の有力企業としての地位を不動のものにしている。

また、バルブメンテナンスサービスおよび土木工事・水道施設業・管工事において、品質保証の国際規格「ISO9001」の認証を取得している。

～満六十六歳未満としている。厚生労働省によると、十八年度の離婚件数は全国で約二十五万件、東海三県（愛知・岐阜・三重）で約二万件。需要はまずまず～淋しいアイデアだ。

○…九月十五日は「老人の日」、十五日から二十一日までは「老人週間」。この「老人の日」の記念行事として、百歳になった高齢者に内閣総理大臣より祝状・記念品が贈られる。「敬老の日」（九月第三月曜日）とは区別されている。これは、老人福祉法・第五条で定められ、平成十四年より施行されている。老人とは何歳からか～。老人福祉法では七十歳以上だ。